リまをリきる 当時者探究

日本発達系作業療法学会第12回学術大会

会 期:2024年3月9日(土)/3月10日(日)

事前配信:2024年2月1日(土)/3月10日(日)

事後配信:2024年3月18日(月)/4月14日(日)

大会長:黒澤 淳二 (ハートフリーやすらぎ)

開催形態:現地開催/オンライン

会 場:森ノ宮医療大学





日本発達系作業療法学会 第12回学術大会

目次

開催要綱
大会長挨拶
会場アクセス ····································
会場案内
日程表5
プログラム6
指定演題9
指定演題でのディスカッション方法について
シンポジウム17
一般演題抄録21
実行委員

開催要綱

1. 主 催

日本発達系作業療法学会

2. 名 称

日本発達系作業療法学会 第12回学術大会

3. 会 期

2023年3月9日(土)/3月10日(日) 現地開催+オンデマンド配信 事前配信(一般演題のみ): 2023年2月1日(木)~3月10日(日) 事後配信(全プログラム): 2023年3月18日(月)~4月14日(日)

4. 会 場

森ノ宮医療大学

5. 大 会 長

黒澤 淳二(ハートフリーやすらぎ)

6. 実行委員長

米持 喬(大阪発達総合療育センター)

7. 事 務 局

日本発達系作業法学会 第12回学術大会事務局 事務局メールアドレス: hattatukei.3910@gmail.com

8. 後 援

- 一般社団法人 日本作業療法士協会
- 一般社団法人 大阪府作業療法士会

大会長挨拶

いまをいきる 当時者探究

日本発達系作業療法学会 第12回学術大会 大会長 **黒澤 淳二** (ハートフリーやすらぎ)



この度、大会長に就任いたしました黒澤淳二と申します. 重度障害のある「当時者」 作業療法士です. どうぞよろしくお願い申し上げます.

1月1日に発生した令和6年能登半島地震に被災された皆様と関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。映像でしか知り得ませんが、此度も想定外で想像だにしない地震発生の機序と爪痕。極寒のなか懸命に取り組まれておられる人々の姿ときずなに涙が溢れます。何らかのかたちでお役に立ちたいと思います。

今大会のテーマは「いまをいきる 当時者探究」です。私たち作業療法士は、出会った子どもや人たちが「何処から来て、何処へ行くのか」という発達を想像しながら、共に当たるその時・その刹那(=いま)を創造しています。日々の支援やセラピィの「いま」を探究したい…そんな思いを込めて「当時者」と称しております。

開催にあたっては、コロナ禍で失われた対面ライヴでのディスカッションを実現したい!手に入れたオンラインの利点も活かしたい!米持実行委員長を中心に次代を担うメンバーと実行委員会を組織して「いまをいきる」新しいカタチの学術大会を企画いたしました.

核となる一般演題は、事前配信で練られた質疑応答をライヴで行います。会場でのさらなる深掘りを大いに期待しております。そして、3つの指定演題から特別講演、オーラスのシンポジウムへとつなげることで、皆様と探究した「いま」を連綿と紡ぎ出し、未来を見出していきたいと考えております。

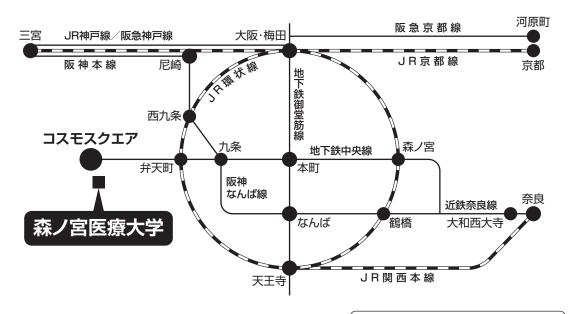
会場での二日間は、個人情報と熱いディスカッションを保護するためにライヴ配信は 行わず、概要を事後配信いたします。また、企業様による展示や図書の販売など、会場 ならではの体感・交流も楽しんでいただけるよう工夫を凝らしております。

事前配信・会場対面ライヴ・事後配信を通して、皆様の日々の支援やセラピィの「いま」への気づきや未来への希望に少しでもお役に立てればと願っております.

最後になりましたが、快く会場をご提供くださりました森ノ宮医療大学と関係者の皆様、ハイブリッド開催の指南から助けてくださったセカンド様、その他、多くの方々によるお力添えのおかげで「いま」を迎えようとしていることに、心から感謝申し上げます.

2024年1月17日

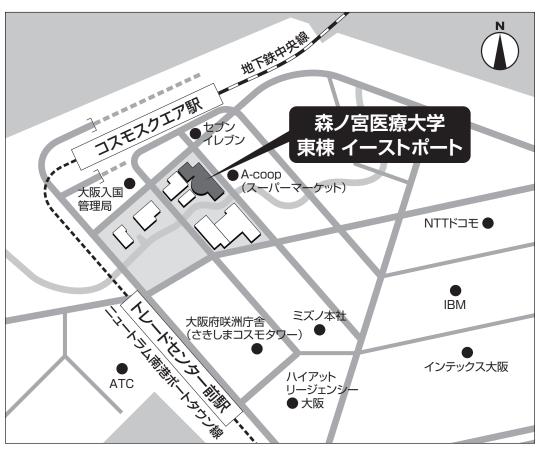
会場アクセス



●「神戸(三宮)」「京都」「奈良」各方面から ……約60分

●大阪市内の主要ターミナル駅 「大阪(梅田)」「なんば」「天王寺」から………30分以内 地下鉄中央線「コスモスクエア」駅 2番出口から

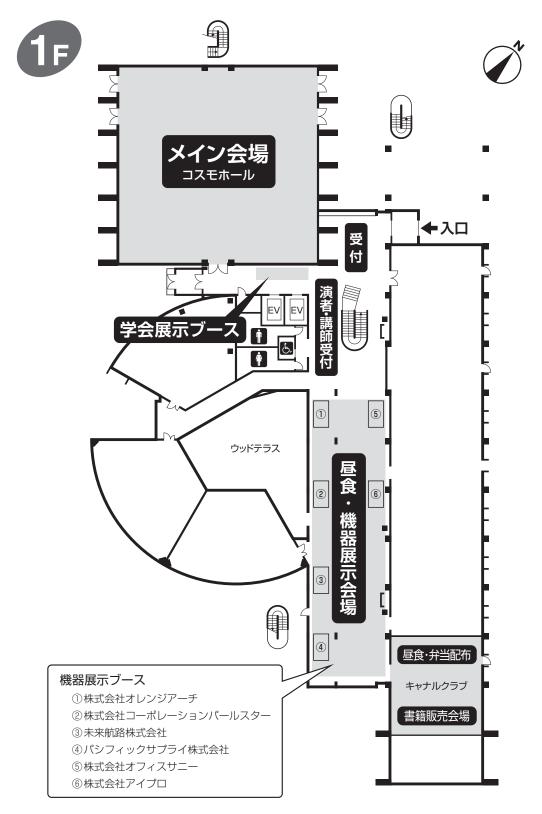
·········· 徒歩約1分(南へ90m)



※お車でお越しの場合:大学に専用駐車場はありません。付近にコインパーキングがございます。

会場案内

東棟 イーストポート



日 程 表

1日目 2024年 3月 9日出 2024年 3月 10日日 2日目 メイン会場 メイン会場 展示会場 展示会場 コスモホール 廊下 コスモホール 廊下 8:30 8:30~ 受付 8:30 9:00 15:00 9:00~10:10 一般演題 ② 8演題 機 座長: 森田 浩美、伊藤 祐子 器 10:00 展 10:20~11:50 **指定演題** 示 いまをいきる事例検討会 学童期 「学童期の"今"に 11:00 作業療法士として目標にすること 発表: 田中 啓規 司会:加藤寿宏 11:30~ 受 付 コメンテーター・ミニレクチャー: 岩崎 清隆 11:30 12:00 17:30 12:00~12:50 12:00~12:20 開会式 総会 12:30~13:30 機 一般演題 ① 器 13:00 7演題 13:00~14:30 シンポジウム 展 座長: 辻 善城、石附 智奈美 《いまをいきる 当時者探究》 示 大会長ミニレクチャー 発表: 黒澤 淳二 13:40~15:10 指定演題 シンポジウム 14:00 いまをいきる事例検討会 成人期 シンポジスト: 黒澤 淳二、小松 則登、 岩﨑 清隆、伊藤 直子 [成人期を支える作業療法士として 司会: 岸本 光夫、松本 茂樹 「その人らしさ」について考える〕 発表: 中村 幸子 司会: 岸本 光夫 14:50~15:00 閉会式 コメンテーター・ミニレクチャー:伊藤 直子 15:00 15:30~17:00 指定演題 いまをいきる事例検討会 乳幼児期 16:00 [自信を持って一年生になる!!ための OT の役割とは] 発表:中川 瑛三 司会:鴨下賢一 コメンテーター・ミニレクチャー: 小松 則登 17:00

プログラム

指定演題「いまをいきる事例検討会 乳幼児期]

2024年3月9日(土) 15:30~17:00

司会:鴨下 賢一(株式会社児童発達支援協会 リハビリ発達支援ルームかもん)

コメンテーター・ミニレクチャー: 小松 則登(愛知県医療療育総合センター中央病院)

自信を持って一年生になる!!ための OT の役割とは

中川 瑛三 児童発達支援・放課後等デイサービスえんりっち

指定演題 [いまをいきる事例検討会 学童期]

2024年3月10日(日) 10:20~11:50

司会:加藤寿宏(関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科) コメンテーター・ミニレクチャー: 岩崎 清隆(哲学塾 ぷねうま群馬)

学童期の"今"に作業療法士として目標にすること

田中 啓規 NPO法人 そいる

指定演題[いまをいきる事例検討会 成人期]

2024年3月9日(土) 13:40~15:10

司会: 岸本 光夫(重症児・者福祉医療施設ソレイユ川崎)

コメンテーター・ミニレクチャー:伊藤 直子(森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部)

成人期を支える作業療法士として「その人らしさ」について考える

中村 幸子 社会福祉法人芳友 神戸医療福祉センターひだまり

シンポジウム [いまをいきる 当時者探究]

2024年3月10日(日) 13:00~14:30

大会長ミニレクチャー

いまをいきる 当時者探究

黒澤 淳二 ハートフリーやすらぎ

シンポジウム

司会: 岸本 光夫 重症児・者福祉医療施設ソレイユ川崎

松本 茂樹 堺市立重症心身障害者(児)支援センター ベルデさかい

シンポジスト:黒澤 淳二 ハートフリーやすらぎ

小松 則登 愛知県医療療育総合センター中央病院

岩﨑 清隆 哲学塾 ぷねうま群馬

伊藤 直子 森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 作業療法学科

一般演題 プログラム

一般演題①

2024年3月9日(土) 12:30~13:30

座長: 辻 善城(大阪赤十字病院附属大手前整肢学園) 石附 智奈美(広島大学大学院 医系科学研究科)

- 1 誰もが楽しめる海
 - 三保でユニバーサルビーチをやろうを開催して 実践報告
 - ○西ケ谷 和昭

(株)児童発達支援協会 リハビリ発達支援ルーム かもん

- 2 東京都児童相談センター治療指導課の感覚統合グループにおける多職種連携 ~スタッフへのアンケート調査より~
 - ○髙井良 静香, 三浦 香織, 遠藤 佳蓮, 浦野 弘美, 小平 かやの 東京都児童相談センター 治療指導課
- 3 保育園に勤務する保育士が作業療法に求める支援とは?
 - ○鎌田 良子1), 木村 仁美1), 千田 直人2), 小玉 正博1), 野島 洋子1)
 - 1) 特定非営利活動法人 市川ことばの会 多機能型事業所 ぷれも・しすい,
 - 2) 植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科
- 4 児童発達支援センターでのサーキット活動への作業療法士の介入の実践報告
 - ○久保田 絢女

東遠学園組合 こども発達センターめばえ

- **5** 早産児ビリルビン脳症によるアテトーゼ型脳性麻痺当事者の会におけるニーズの探索
 - ○松田 大輔, 山本 柚葉

合同会社くうねるあそぶワークスこども発達支援ルーム PLANET

- 9 早期の集団療育・個別作業療法を行い
 - 対人認知やセルフコントロールの向上が見られた自閉スペクトラム症男児
 - ○小林 裕太郎

社会福祉法人こころみの会

- 7 生後7か月から経口摂取に取り組み続けている一症例
 - ○松田 祥子, 小松 則登

愛知県医療療育総合センター 中央病院

座長: 森田 浩美(新宿区立子ども総合センター) 伊藤 祐子(東京都立大学 健康福祉学部)

- 8 訪問作業療法における絵画の取り入れ方に関する一考察
 - 〇金丸 泰子 $^{1)}$, 貫井 幸恵 $^{2)}$,小俣 彩 $^{2)}$,弓野 大 $^{2)}$
 - 1) ゆみのハートクリニック, 2) 医療法人社団ゆみの
- 9 家庭映像のフィードバックを用いた家族との協働により食具操作の向上に至った事例
 - ○浅田 優衣

公益財団法人 ひょうご子どもと家庭福祉財団

- 10 学童期自閉スペクトラム症児の睡眠の問題と感覚特性は関連しているのか
 - ○近藤 優樹1), 土屋 謙仕2), 松下 雅子2), 外里 富佐江2)
 - 1) 医療法人公生会 竹重病院。2) 長野保健医療大学 保健科学部
- 11 児童発達支援事業所での自閉スペクトラム症児に対する JASPER を基盤としたコミュニケーション指導
 - ○花木 陽一1), 福澤 友輝1), 津路 裕久2)
 - 1) 児童発達支援デイサービス ファミリアキッズ、2) 株式会社 S & S
- 12 急性脳症発症後の高次脳機能障害による行動面の問題に対するアプローチについて
 - ○岩島 和香奈1), 吉橋 学2), 村田 知之3)
 - 1) 神奈川県総合リハビリテーションセンター 神奈川リハビリテーション病院 作業療法科, 2)同 小児科,
 - 3)同 リハビリテーション工学研究室
- 13 主体性を持つことで前向きに更衣に取り組めた事例
 - ○辻 奈穂1), 秋山 友紀子1), 伊井 玄1)

静岡済生会総合病院 静岡済生会療育センター令和

- **14** 「手を使って遊びたい!」
 - 上肢活動の困難性が高い痙直型アテトーゼ女児に対する作業療法支援
 - ○山根 良子

広島市西部こども療育センター

- 15 自食が困難な自閉スペクトラム症児に対する粗大運動を用いた間接的なアプローチ
 - ○水科 順子1), 小松 則登2)
 - 1) 東部地域療育センターぽけっと、2) 愛知県医療療育総合センター中央病院リハビリテーション科

指定演題

[いまをいきる事例検討会]

一般演題